

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

特別会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域介護予防活動支援事業（自主運動グループ育成）				事業番号	011-267
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年度(2024)～8(2026)年度）		
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	介護保険法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、地域団体、市民					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	介護予防につながるボランティアグループや自主運動グループに参加する高齢者		対象数	約173,000	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	地域の介護予防を目的とした自主的な取組をサポートするため、介護予防に資するボランティアグループや自主運動グループ等を育成支援する。 保健センターの専門職による健康教育や運動指導員等の講師派遣（年間100回程度）を行い、新規グループの立ち上げや活動の継続支援を行う。					
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	グループ育成数	回	目標値	8	8	8	8
			実績値	2	3		
			達成率	25%	38%		
当該指標を選定した理由	新たに介護予防の取組を始めるグループを育成することで、地域の高齢者の通いの場の増加につなげる。						
目標値の設定根拠・算出方法	介護予防に取り組む自主活動グループの育成数（各保健センター年間1グループ育成※旧ちぬが丘保健センターを含む）						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	グループ育成支援実施回数	グループ	目標値	100	50	75	
			実績値	25	24		
			達成率	25%	48%		
	当該指標を選定した理由	介護予防に取り組むグループが活動を継続できるよう支援する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	介護予防に取り組む自主活動グループの継続支援回数（当面は新型コロナウイルス感染症拡大前の実績値をめざす）						

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	地域介護予防活動支援事業（自主運動グループ育成）	事業番号	011-267
-------	--------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト				※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。		(単位：千円)	
	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
13	事業費 (a)	88	352	536	344	536	
	財源内訳	国支出金	22	88	134	86	134
		府支出金	11	44	67	43	67
		市債			0		0
		その他 (被保険者保険料)	44	176	268	172	268
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
		一般財源	11	44	67	43	67
14	人件費 (b)	350	360	360	360	340	
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	438	712	896	704	876	

事業費の内訳										（単位：千円）	
	項 目	年度		事業費		うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	決算	310	39			R5	決算		
16	報償費（講師謝礼金）	R6	予算	429	54			R6	予算		
		R5	決算	34	4			R5	決算		
	消耗品費等	R6	予算	107	13			R6	予算		
		R5	決算					R5	決算		
		R6	予算					R6	予算		
		R5	決算					R5	決算		
		R6	予算					R6	予算		
		R5	決算					R5	決算		
		R6	予算					R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	①	グループ育成支援実施回数	回	25	24
	②	上記①にかかる年間経費	千円	712	704
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	28,480	29,333
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	本市が開催する介護予防に資する教室参加後、参加者が自主的に継続して活動ができるように、参加者同士の交流や立ち上げ支援を行っており、単位当たりの経費は増加している。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	高齢者にとっては、身近な通いの場で、仲間とともに定期的に介護予防に取り組むことは重要であり、継続的に取り組めるよう支援することは閉じこもりやフレイルを予防し、心身状態の改善を図り、要支援要介護状態への進行を防ぐことに寄与している。今後もグループの活動状況にあわせた育成や支援を行い、高齢者が継続的に参加できるようグループ支援を実施していく。